SuMPO EPD JAPAN VERIFIED

SuMPO環境ラベルプログラム (SuMPO EPD)

Third party verified

Environmental Product Declaration

In conformance with

ISO14025 | ISO14040 | ISO14044

京セラドキュメントソリューションズ株式会社

KYOCERA Document Solutions Inc.

モノクロプリンター

ECOSYS PA5000x (US)

Monochrome Printer ECOSYS PA5000x (US)



登録番号	検証合格日	公開日	検証有効期間	EPDタイプ
SuMPO-EPD-2610-270-1	2026/11/13	2026/11/27	2031/11/12	単一製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格
なし

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。
EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。
https://ecoleaf-label.jp/epd/search

●基本情報

＞プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

＞GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan 基本プログラム要件　General Program Instructions (GPI) v.2.2.0
PCR名称	画像入出力機器　Sub-PCR v9.0.0
PCR登録番号	SuMPO-PCR-02001-9-0-0
PCR認定日	2025/ 10/17
レビューパネル委員長（所属）	山岸 健 (株式会社LCAエキスパートセンター)
PCR有効期限	2030/ 10/16
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

＞検証情報

検証の種類	ISO14025に従った第三者検証		
	□　内部	■　外部	
	□　検証員による第三者検証	□　検証機関による第三者検証	■　EPDシステム認証による第三者検証
検証実施者（所属）	一般財団法人　日本品質保証機構　錦見　志野		

＞準拠規格

準拠規格	■　ISO14040:2006	■　ISO14044:2006	□　ISO14067:2018
	■　ISO14025:2006	□　ISO21930:2007	□　ISO21930:2017
	□　EN15804+A2	□　EN50693:2019	□　ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。
EPDの比較は、製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、製品のライフサイクル全体を考慮し、同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。
EPDの比較可能性は、機能単位を適用しているものに限定されます。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名（日・英）	京セラドキュメントソリューションズ株式会社/KYOCERA Document Solutions Inc.
住所	〒540－8585 大阪市中央区玉造１丁目２番２８号
問い合わせ先	品質保証本部　信頼性保証２１課　　TEL: 06-6764-3764
LCA算定実施者（所属）	京セラドキュメントソリューションズ株式会社　茨木　広夢
事業者概要	会社概要：　グループ会社数 96社　　グループ従業員数 21,076人　(2026.3現在) 事業内容：複合機、プリンター、商業用・産業用印刷機器、ドキュメントソリューション、アプリケーションソフトウェアおよびサプライ製品の開発・製造・販売 生産拠点： (国内) 玉城工場・枚方工場　(海外) 中国工場・ベトナム工場

●製品情報

製品名称（日・英）		ECOSYS PA5000x (US)		
製品の型式		ECOSYS PA5000x		
製品仕様	製品質量	20.34 kg	換算係数	-
	製品機能	モノクロA4プリンター　印刷速度：モノクロ 50枚/分原稿サイズ: 最大Folio (Legal)　両面印刷：標準装備		
	製品の用途	低コストで大量出力および連続印刷を行う。		
	技術性能	電子写真方式（EP）		
耐用年数	年数	5 年		
	使用条件	生涯印刷枚数 374,400 枚 1日あたりの画像数*÷4×5日×4週×12ケ月×5年 (1日あたりの画像数*(= ジョブ数/日×画像数/ジョブ))		
	年数を設定した根拠	画像入出力機器PCRv.9.0.0 プリンタ及び複合機(EP方式)の想定使用期間に基づく		
製造サイト（製造拠点）		ベトナム工場　Hai Phong City, Vietnam		
製品概要		仕向先：北米 印刷速度：モノクロ 50枚/分（A4） 原稿サイズ: 最大Folio (Legal) 両面印刷：標準装備		
製品ウェブサイト		https://www.kyoceradocumentsolutions.com/global/ja/index.html		

●材料及び物質に関する構成要素

製品構成要素	割合 (%)	質量	
普通鋼	27.4	4.51	kg
SUS	0.6	0.11	kg
Cu	5.6	0.92	kg
Al	1.6	0.26	kg
熱可塑性樹脂	49.7	8.18	kg
熱硬化性樹脂	0.2	0.03	kg
ｺﾞﾑ	0.2	0.03	kg
紙	0.9	0.15	kg
半導体基板	5.8	0.96	kg
中型ﾓｰﾀ	5.0	0.82	kg
ｶﾞﾗｽ	2.9	0.49	kg
木材	0.0	0.00	kg
その他電気・電子部品	0.0	0.01	kg
包装材構成要素	割合 (%)	質量	
熱可塑性樹脂	4.4	0.17	kg
紙	95.6	3.71	kg

●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO_2 eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	-	-
提供先にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	-	-

●LCA 関連情報

＞EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	■ 単一製品	□ グループ製品	□ 業界製品
	サイトタイプ	□ 単一サイト	■ 複数サイト	
地理的範囲		米国		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける代表性の説明		−		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける、算定結果の上下幅に関する説明		−		
複数製品EPDの説明		−		

＞LCA関連情報

宣言単位		製品 1 台あたり	
宣言単位当たりの質量（質量への換算係数）		20.34ｋｇ （換算係数：−）	
基準フロー（機能単位を満たすために必要な製品数）		−	
システム境界		□ Cradle-to Gate	□ Cradle-to-Gate with options ■ Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア		MiLCA for EPD	
LCIデータベース		IDEA Ver3.1.0	
特性化モデル		気候変動：IPCC第6次評価報告書(IPCC,2021年)、その他の影響領域：LIME2	
その他のバックグラウンドデータ		−	
二次データ品質		GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。	
一次データ収集拠点		ドラム及びトナー生産工場、本体組立工場	
一次データ収集期間		2022.10〜	
生物由来炭素の取り扱い		■ 0/0アプローチ	□ -1/+1アプローチ
電力契約に関する情報	有無	■ 国や地域の平均的な電力ミックス	□ その他
	種類	−	
	購入日	−	
	発行元	−	

＞算定対象段階

原材料調達	製造	流通	使用・維持	最終(EoL)
■	■	■	■	■

■ ：算定対象　− ：算定対象外

＞アロケーション

本算定では、GPIに記載の手順でプロセスの細分化およびアロケーションを検討した。
他製品も製造しており、対象製品のみのデータを収集することは困難であるため、生産稼動時間および対象機種生産台数でアロケーションを実施した。

＞カットオフ

PCRのカットオフ対象とする段階、プロセス及びフローで規定された負荷
（カットオフ基準５％）

＞システム境界

PCRに基づき、システム境界外として掲載されている項目すべてを境界外とした。
時間的システム境界は１００年である。

＞シナリオ

【流通段階】
輸送手段、積載率：PCRシナリオを使用　　輸送距離：PCRおよび自社シナリオを使用

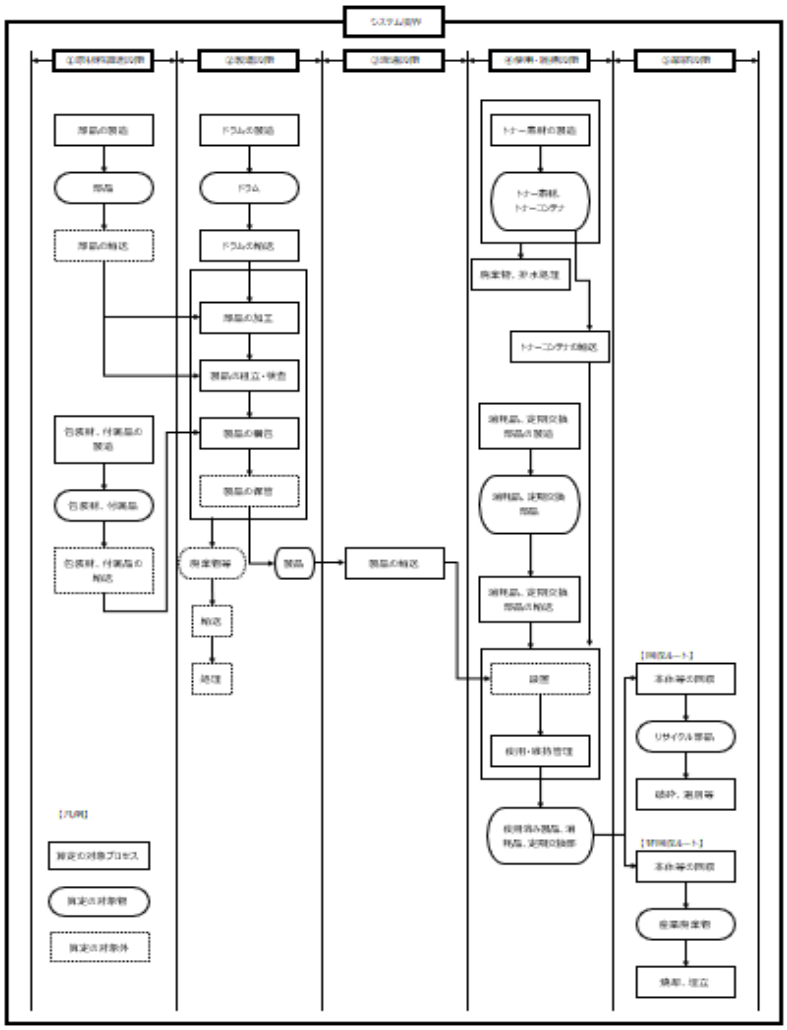
【使用・維持 段階】
輸送手段、積載率：PCRシナリオを使用　　輸送距離：PCRおよび自社シナリオを使用
- 国際エネルギースタープログラム(Ver 3.2)を適用
- 生涯消費電力量
  生涯消費電力量[167.2 kWh] = TEC[0.697 kWh/週]× 4 週× １２ケ月× 5 年間
- 画像出力媒体（印刷用紙）の負荷は計上していません。
- 消耗品、定期交換部品
  トナーコンテナ　印刷可能ページ数：15,500 ページ
  トナーコンテナ　生涯使用個数　：24.155 個
  消耗品は製品本体とは別に単独で工場から販売国へ直送され全量が使用・維持段階に計上されています。

【最終 段階】
輸送手段、積載率：PCRシナリオを使用　　輸送距離：PCRおよび自社シナリオを使用
製品回収率はPCRシナリオの40%を使用

＞電力モデリング

IDEA Ver3.1.0 (電力, 日本平均, 2018年度など)を用いて、対象とするライフサイクル段階において算定を行った。

＞ライフサイクルフロー図



●算定結果

＞ライフサイクル影響評価結果

		合計	①原材料調達	②生産	③流通	④使用・維持管理	⑤廃棄・リサイクル
気候変動	kg-CO_2eq	3.61E+02	1.09E+02	6.15E+00	1.50E+01	1.99E+02	3.19E+01
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.90E-05	2.08E-05	9.70E-07	1.67E-10	1.65E-05	7.02E-07
酸性化	kg-SO_2eq	9.53E-01	1.14E-01	1.79E-02	1.04E-02	7.69E-01	4.22E-02
光化学オキシダント生成	kg-C_2H_4eq	6.83E-03	4.56E-03	8.03E-05	4.37E-05	2.05E-03	9.63E-05
富栄養化	kg-PO_4^3-eq	2.22E-02	1.03E-02	1.11E-04	1.51E-10	1.18E-02	1.56E-05

＞ライフサイクルインベントリ分析関連情報

		①原材料調達	②生産	③流通	④使用・維持管理	⑤廃棄・リサイクル
非再生可能資源	kg	1.59E+01	9.31E-02	1.25E-05	6.75E+00	1.07E+00
非再生可能エネルギー	MJ	1.96E+03	9.49E+01	2.10E+02	3.83E+03	1.27E+02
再生可能資源	kg	2.92E+01	5.70E-03	3.20E-06	8.61E+01	1.00E-02
再生可能エネルギー	MJ	2.23E+02	3.06E+01	4.30E-03	5.54E+02	1.85E+01
淡水の消費	m^3	-	-	-	-	-

＞廃棄物関連情報

		①原材料調達	②生産	③流通	④使用・維持管理	⑤廃棄・リサイクル
有害廃棄物	kg	-	-	-	-	-
無害廃棄物	kg	-	-	-	-	-

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

＞LCA算定結果に関する説明

一般的な値(原単位)を利用しているため、当製品素材特有の特徴を反映していない場合があります。
そのため、この結果は概算値としてご利用ください。

●追加の環境関連情報

＞LCAに関連しない追加の環境情報

・本体組立、ドラムとトナーの生産は、ISO14001認定取得工場で行われています。
・外装カバーのプラスチックにハロゲン系難燃剤を使用していません。

＞有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
–	–	–
–	–	–
–	–	–

●用語の定義

–

●参考文献

・ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
・ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
・ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines

●改訂履歴

–